2026 年度 太平洋マサバ中短期漁況予報(抜粋)

令 和 8 年 11 月 20 日
福島県水産海洋研究センター

一般社団法人 漁業情報サービスセンターより、11 月 13 日に「2026 年度太平洋マサバ中短期漁況予報」が発表されましたので、概要をお知らせします。

対象海域：三陸北部、三陸南部、常磐、犬吠
対象漁業：まき網
対象魚群：太平洋系群

1. 資源の状態

2025 年 12 月時点の資源評価による推定加入量は 2020 年級群(6 歳魚)、2021 年級群(5 歳魚)及び 2022 年級群(4 歳魚)は近年(2015～2024 年)の平均程度の水準であり、2023 年級群(3 歳魚)、2024 年級群(2 歳魚)は近年の平均を下回る水準である。2025 年(1 歳魚)、2026 年(0 歳魚)についても近年を下回る水準であると見込まれる。

2. 漁況の経過

近年、マイワシを主体に漁獲していた道東海域操業のまき網の本年の操業はなかった。北海道立総合研究機構釧路庁舎による浮魚調査の結果から、道東海域の来遊が前年よりも少なかったと考えられる。

三陸常磐まき網における 10 月下旬の漁獲量は前年を下回り、全前年を上回った（前々年 914 トン、前年 3,423 トン、本年 1,573 トン)。

3. 漁場分布

まき網の漁場は、10 月上旬は形成されず、中旬は犬吠海域、下旬は主に三陸南部と常磐海域に形成された。

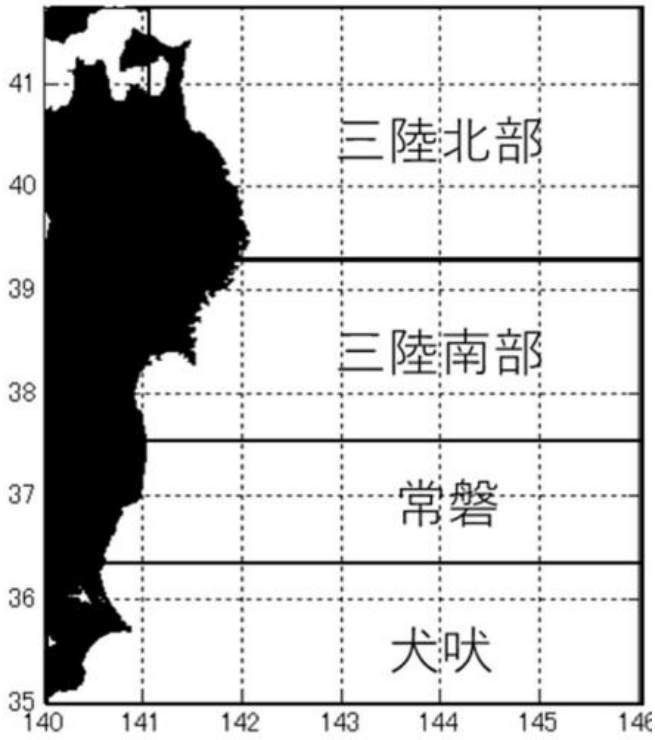


図 1　海域の名称

4. 今後の見通し

（1）来遊量・漁獲量

12 月の漁獲量(三陸北部～犬吠海域)は平年(1995～2023 年)を下回り、前年同様に低調と見込まれる。

（2）漁場

12 月のマサバの主漁場は犬吠海域を中心に形成されると見込まれる。

表 1　各海域が主漁場となる予想確率（%）

年	月	三陸北部	三陸南部	常磐	犬吠
2026	12	21.0	22.7	18.8	37.5

※詳細については下記の HP をご参照下ください(一般社団法人 漁業情報サービスセンター プレスリリース)。
https://www.jafic.or.jp/information/2026/11/13/post-5/